



## Introduction

日本宣教の現状

「信仰継承」が含むもの

- ・ 継承すべきもの
- ・ 新たに創りだすもの
- ・ 病院とトレーニング・センター



## I. 300年先を考えた教会形成

300年を念頭に置く時：

- A. 大きく考えられる。  
自分を越えた働き  
自分がなすべき役割
- B. 本質を考えられる。  
長期的展望→すぐに結果を求めない。
- C. 現在の時 (καιρός)の意味を考える。

## II. 日本キリスト教史概観： キリスト教と日本の4度めの出会い

- A. カトリック宣教(16-17C)
- B. 開国以降の宣教(19-20C)
- C. 敗戦後の宣教(20-21C)
- D. 東日本大震災後(21C-)

## 20年周期説

明治維新以後の日本は約20年周期に  
国際主義と  
国粹主義の時代を  
繰り返しているという説 (古屋安雄)

2013/06/02 5

## 1. 国際主義 1868-1887(明治1-20)

- ・ 長い鎖国からの解放
- ・ プロテスタント宣教師来日
- ・ 隠れキリシタン復活(1865) → 迫害
- ・ 明治6(1873)キリシタン高札撤去
- ・ →伝道開始→キリスト教の発展

2013/06/02 6

## 2. 国粋主義1 1887-1907明治20-40

- ・ 明治憲法と教育勅語
- ・ 内村不敬事件
- ・ 日清戦争, 日露戦争
- ・ 明治32(1899) 文部省訓令第12号
  - 公認された学校では**宗教教育を禁止**
  - 公認を失うなら兵役停止と上級学校進学の特権を失う
- ・ キリスト教会停滞

2013/06/02

7

## 3. 国際主義2 1907-1926明治40-大正15

- ・ 大正デモクラシー: 吉野作造(東京帝大教授)
- ・ 明治40YMCA世界大会(東京): 日本初の国際会議
- ・ 救世軍創立者ブース大將が軍服で明治天皇に拝謁

2013/06/02

8

## 4. 国粋主義2 1926-45昭和1-20

- ・ 満州事変1931, 上海事変1932, 中日戦争1937, 太平洋戦争1941
- ・ 国際連盟脱退1933

2013/06/02

9

## 5. 国際主義 1945-65 昭和20-40

- ・ 初めの6年: アメリカ軍占領時代
- ・ マッカーサー元帥(クリスチャン元帥)
- ・ キリスト教ブーム
- ・ 1964東京オリンピック

2013/06/02

10

## 6. 国粋主義 1965-85 昭和40-60

- ・ 1967紀元節復帰運動 2/11建国記念日
- ・ 1969靖国神社の国営化運動 審議未了廃案
- ・ 1979大平首相 伊勢神宮に公式参拝
- ・ 元号法成立
- ・ 「Japan as No.1」エズラ・ヴォーゲル
- ・ 中曽根: 新国家主義
- ・ 1985.8.15 中曽根が戦後首相として初めて靖国神社に公式参拝

2013/06/02

11

## III. 教会が教会となる

- A. 明確なクリスチャン・アイデンティティ  
(福音が魂を貫く)
- B. 契約共同体としての教会  
共同体形成、契約によるアイデンティティ  
Believers' Church
- C. 苦難の理解
- D. 神の国の先取りとしての教会(神の国のリアリティ)

#### IV. 具体的提案

A. 広く招く教会



B. 高い水準を持つ

*Ecclesia semper reformanda est*

C. 魚の心のわかる漁師に

変えられることと変えられないことの区別



#### IV. 具体的提案

D. リーダーたちの信頼関係

神中心相対主義

広く開かれた教会(国内・海外)

E. 歴史から問題を予測し備える.

例) Half-way Covenant